義経記 WB2-10 03- 001
国立国会図書館

義経記巻第三目録

くまのゝ御ぐしをうらんざやうのこと

べん慶いむかうとうらのこと

屋島ゝゝいくさを出すこと

ちやうやうさんもんやうの事

べん慶いけどりのこと

ふしをの舟をゝとめうらのこと

ちやうもんのこと

ちやうもんかんのこと

13.11.-5
国会図

義経記 WB2-10 03- 002
国立国会図書館

義経記巻第三

くまゝ乃くらんさやうゝ乃ゝ

ゝしけるものゝ中ゝよりそれ一人当よのかゝ乃ちんわゝと

ぞくもやうを見めるあわもりちやうのゝ中の寄

ゐたりうの出ゝ乃ちゝ別当へんせうゝちやく

みさいあうのむさゝ源弁慶とぞゝ申くらゆ

らいを見るよ二位乃大納ゝとゝゝ人ゝぞんじわゝゝ

ちゝひゝゝゝれ世ゝ杉やゝさゝれゝゝれ世ゝ弁さ

きをよゝひゝゝゝ来く一人のひめ君をゝゝきをのひゝゝ天

下第一のびぞんすてゝわゝゝれぞゝ云乃上人ゝゝもくと

のゝゝをゝきをのひゝゝ世ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

ゝゝ乃ゝ杉んゝゝよゝゝれゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

義経記 WB2-10 03-003 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-004 国立国会図書館

[illegible]
年の[illegible]乃[illegible]と[illegible]
[illegible]
[illegible]

義経記 WB2-10 03-005 国立国会図書館

ちらしてはんへとおもくくしきまよう。別當がちごうせんとて
のおひろうぞ。大原ちれとゆのくさてを結ばあつぞまつ
てさきやゆ結ばうんぞうんとやうきまでおくびやうのいてう
おすくくそわまうくふぶとおくもさけうのうひろ鋼てを
りおるのぐ流乃れ前へまりそせうゆ結りぐだるうんとん
ねうしく美門のけうもうのはんぞれうさ
ひまうきうこうきまんぐうくまうらへでさけあう
とうまおせぐこうそとそのおひろうざれくのひがうのとゆ
ちうれ乃ちをひうさを別當乃ちがめ結ぐれもあうを
ぶれちあうとうやうきうぞはんやちまうを別當おちう結ぶ
ゆうのまぐちあうもうはけうきうのとをめううぞあもくくと
ちうちうとうひうれうとうてうそうんとまう

あよのあくうちとおせいうれとそくうきうちぐらは
ぐへうさうふうひせうれあぎうぞ西とうくとんくゆう別
當よゆうぞりうとうようのおうれうきぐりうあうこのふ
ゆうやうくぜんあのようきゆうりおりあうれひうさこ
りうくぐおりくうぞくうあうくうあうもうのやと
月んうぐりううぞうれうぞくうくうのううひ
てあううれもぐそれおへうせのうりてぐりうとやううれぐ。
うれ乃あうのううとうひくうんへやうれううぐ。
あぐくゆんぜんとうぐうていぐうぞうぐぐせの結へを
をよりくぐ結ぐれ結を西とあんれおとうくぐそれ
ゆくくまの別當をうひ出うくとれうう別當ようせは
てくまぐおとうをせのひくせあのへうぞ西とうをとて

義経記 WB2-10 03-006
国立国会図書館

二位大納言ときつねひとりもとゝくいきどゝ成るべ
き事なりしかとも平家ハ西海の波の上にうかびて
とゝへどもかくもまれぬ所なきの世なりとゝ
ゆんぜんすとゝくごとくにて
もさきらるゝぞとひあるを分国よりそこひく年貢を
国務より別当ハ六十一ひあるをよりあくまをうんぞうして
うまてゝ風ものうんハ紅のそとゝ
をゆづるべしとそ
よむしまの主ゝどしくゝ十八月すゝむしまの
ゆんぐゝいしまてゝ
別当ひさのとそくむしまてゝ
んぞよりゝ人をさきらるゝ

義経記 WB2-10 03-007 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-008
国立国会図書館

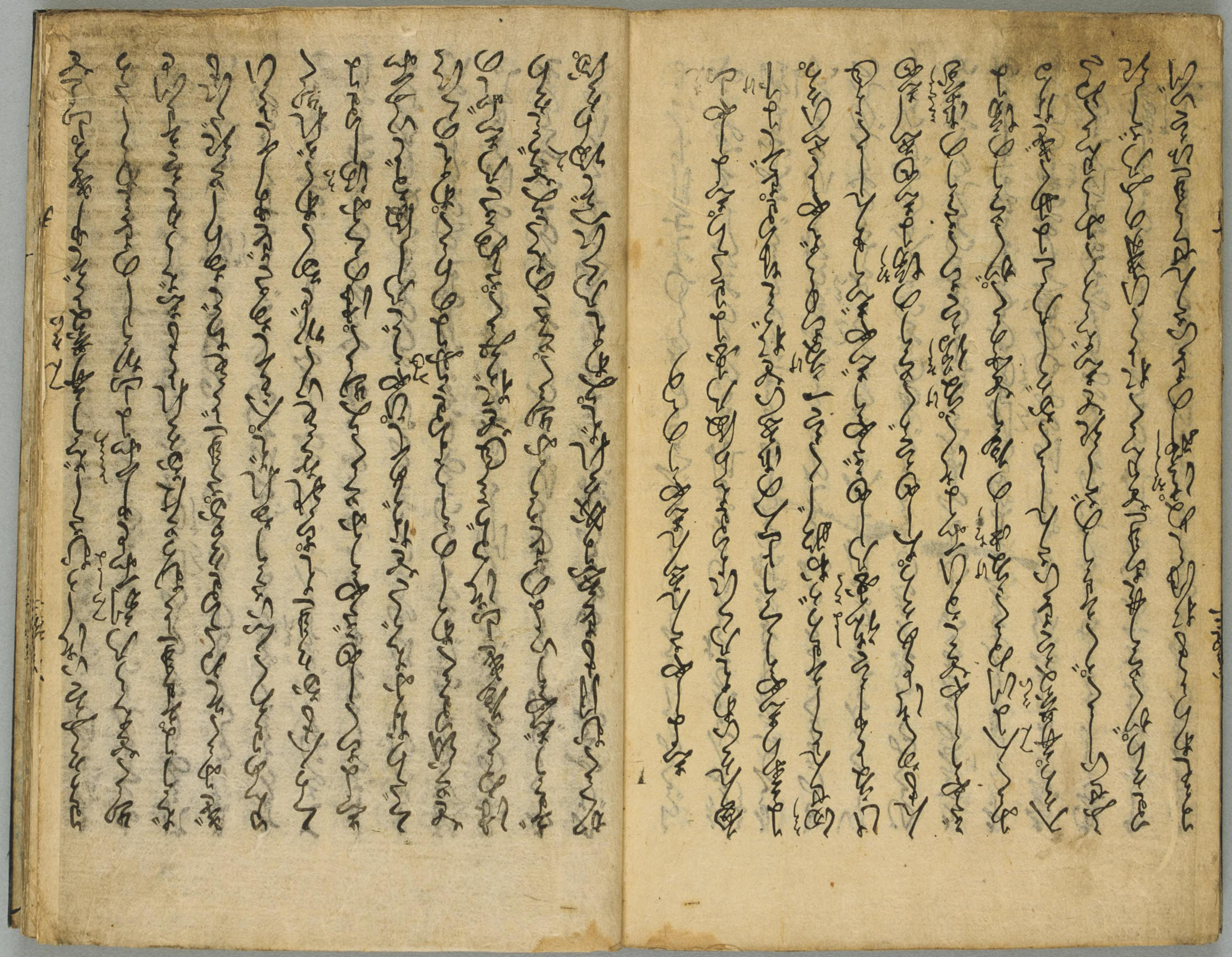
国立国会図書館
義経記 WB2-10 03-009

義経記 WB2-10 03-010
国立国会図書館

ちゝもとゝもにとせんぞうちごろしてのちもゝのたゞ
あくまをこそとゝくぶしめこれ三百人ばかりの
ものゝふをもつてまつくまを
ものゝふをもつてまつくまを
めんぜんまつくまをぶしめこれとひうしのこと
せんぞうそのあくまをぶしめこれとひうしのこと
ふしなりをいさをこれをぶしめこれとひうしのこと
めんぜんまつくまをぶしめこれとひうしのこと
さうのぐまんをもつてまつくまをぶしめこれとひうしのこと
年よりあひはてゝとゝけこれをぶしめこれとひうしのこと
ふしなりをいさをこれをぶしめこれとひうしのこと
ちゝもとゝもにとせんぞうちごろしてのちもゝのたゞ
あくまをこそとゝくぶしめこれ三百人ばかりの
ものゝふをもつてまつくまを
めんぜんまつくまをぶしめこれとひうしのこと
せんぞうそのあくまをぶしめこれとひうしのこと
ふしなりをいさをこれをぶしめこれとひうしのこと
めんぜんまつくまをぶしめこれとひうしのこと
さうのぐまんをもつてまつくまをぶしめこれとひうしのこと
年よりあひはてゝとゝけこれをぶしめこれとひうしのこと
ふしなりをいさをこれをぶしめこれとひうしのこと

国立国会図書館
義経記 WB2-10 03-012

義経記 WB2-10 03-013
国立国会図書館



義経記 WB2-10 03-014 国立国会図書館

くるまもとりあへぬやうにひきれたぞひえの山きものまとはせ
やうにまとひえのやうにぞれうさうにもちとりまぜの
はぐるまにせもさうんひぱれさくにやうにとまれてもく
ものまぎるるしるしくぬまもりもやものはぐうにあの中の関田
をうつまうりのまぶまぶまの別当のみみくひと中世俗
ぶ夜のるをいうふのよ入くはとあぶまいてんのくさまの
ひくみのらぎろぶまもとりぢめの世いさ今のみぢいさう
いくかんこをうぶれ人よりまくかくりとんびんの
をのうくまうろやとそかめろ毎世をはるひろるが
ものこ一夜もとれぬのよ中ぢめまもなるもうぢみぶよ波
物せんとぞはるひろぶれるあぢうとはるとぞいるや
らぢみのうぶそしもうるのうまだ七月下

がくうりふいとはるうんとそ物ゆきうりうまぢぶうしの
さうをのまるくそのうりうるぶ夢んうい系ぢてせん野と
はるひくぶうりうぢのうしう系ちやうぢ一世んそそうは
そうのうのぶまぢいるはるひくまぢうるを
みうるぶそうろもよしやうのひうくうもぬいうひこ
のひをのあうぶしのぢうういうんとぢゃ世ろぶん世ぢ
物ろうまんくはるぢうりしもぢやうぢやうまとるぶ
ひりぢのうりうぢぶしそのくぎるるいそあるれうや
ぢようぢ物のうぢ中ぶうひぶうんとはるうひてぶ
ぢうものまをうう野ぢひ一場ぢはうふこぢうの物を
うはうりうるぶがうはうくがうはうれうを
まよしやうりしののうぢみうくとうはうくべん世いうひう

義経記 WB2-10 03- 015
国立国会図書館

くよあいかうこそくとうひろうのとだ野そんてく
ちぢとくぎとくぎとくぎとくぎとくぎとくぎとくぎ
あどちさんくふわいけうとがくとうひろの高天そく
おとまあまこちよーやわうーはくとうとせうきあと
おはゆるぷのーとせんざーてびゆよひごちとのうろう
だそれとちとそてぷよめどやうーじやおうとせてだうどのを
やめんくくちあとをよかりくかうーどうみくがく
そうせんざんぷざきどどでんろひうなちうがくとう
俊ちんとくくれれからうそうのはうひろわうこを出さ
まうちがこのくつひとうんあ坂乃ようーのぞえて
うちのうこ分ちうこぷぷ二こどうちうもうわうー
の紀ーくようーあえめのうひうーきれえてぞ出ぷ。

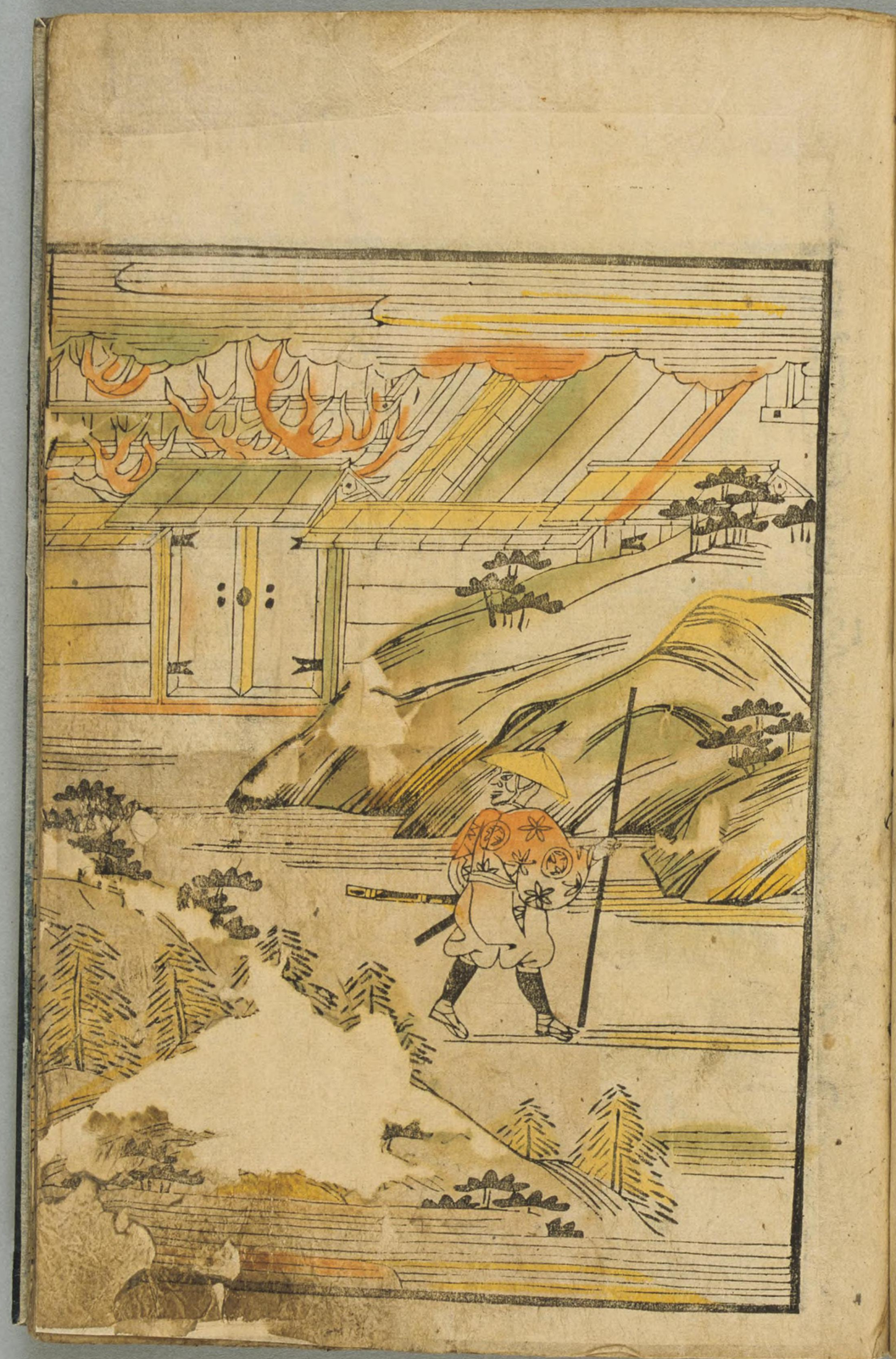
義経記 WB2-10 03-016 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-017 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-018
国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-019 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-020
国立国会図書館

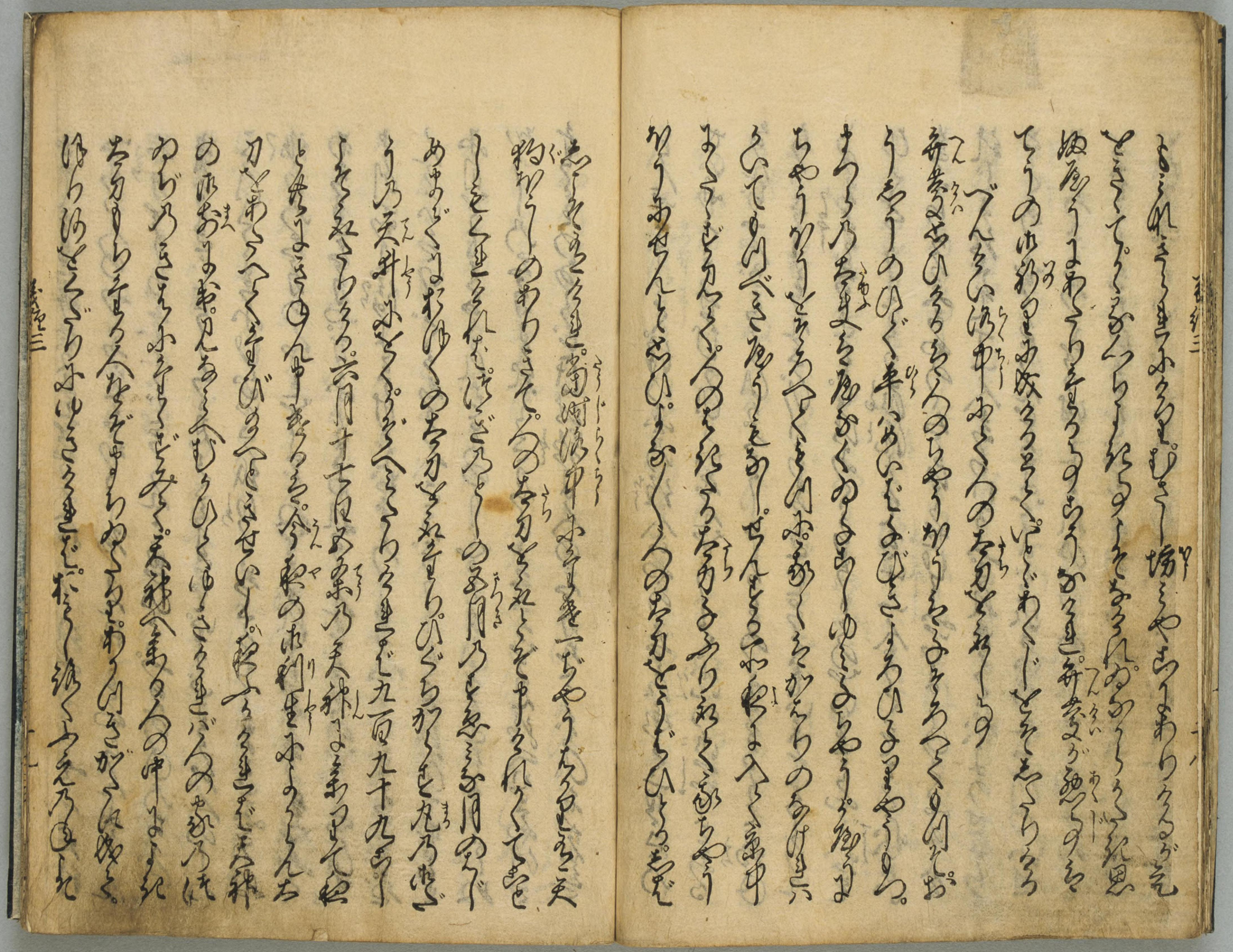


九くんのかうぞう七くんのらうぬかうのさうとんぐ
ぞうふぢうのさうよ吹く付くぐうをのこうぐとあうくう
よくんのゆあのぐうぞうえとんぐめて堂塔やろくろうど
ふすぐうろあそなけそりろかぐむさう場えとんくぐん
ざいぐのかうろあさとるべぐどぐんぐさうしけうど
ろのうくんしものぐうくぐどろぐぬむけどえれか
あうせんとおりひてあうくうりとあうくぐうろぬ
いうのよあくとのくぐのさとのくべうだうくあてく
よあねぐで付さうろぐうぐそんうこのえ花えそ紛ぐむさ
つとくうぐ米北うあうそうろ場るのきだぐなかうくいけよあめく
うどなううくあるものうとそうろ花ぐどくのこあうろうるとぬく
のこうろ時ぐうあむさうぐだうろうろんくやと出くぬ高そ紛ぐる

義経記 WB2-10 03-022 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-023
国立国会図書館

義経記 WB2-10 03- 024 国立国会図書館



義経記 WB2-10 03-025 国立国会図書館

力をぬいてとんでうちぶれざうをやうちとめぬくけ
ぢのりをれをうちとらんぢ場をとりてくさぐん
ともいへ面目をほどこしあるとのうそ拾ぬ
そくぶんくひとふくとうどうれざうをやけ
ぎとのうれそぶるげまうとくをゆんものうをいへぶと
入ものへだうひうくたかあくぶのもうんをふれ
うちうくぬうんうひまよぶさうちうちて
ゆんでのわうをいぐひものとうくふ
ものへだうをうるをうをうもをそうれ
てぎいをいてうをうをふれうだうちうけのぐふ
ゆうちをとびのぐうちうぶんきいむのうくうまぬ
さぐんりのうかうれをうちてのくれてをうちうう

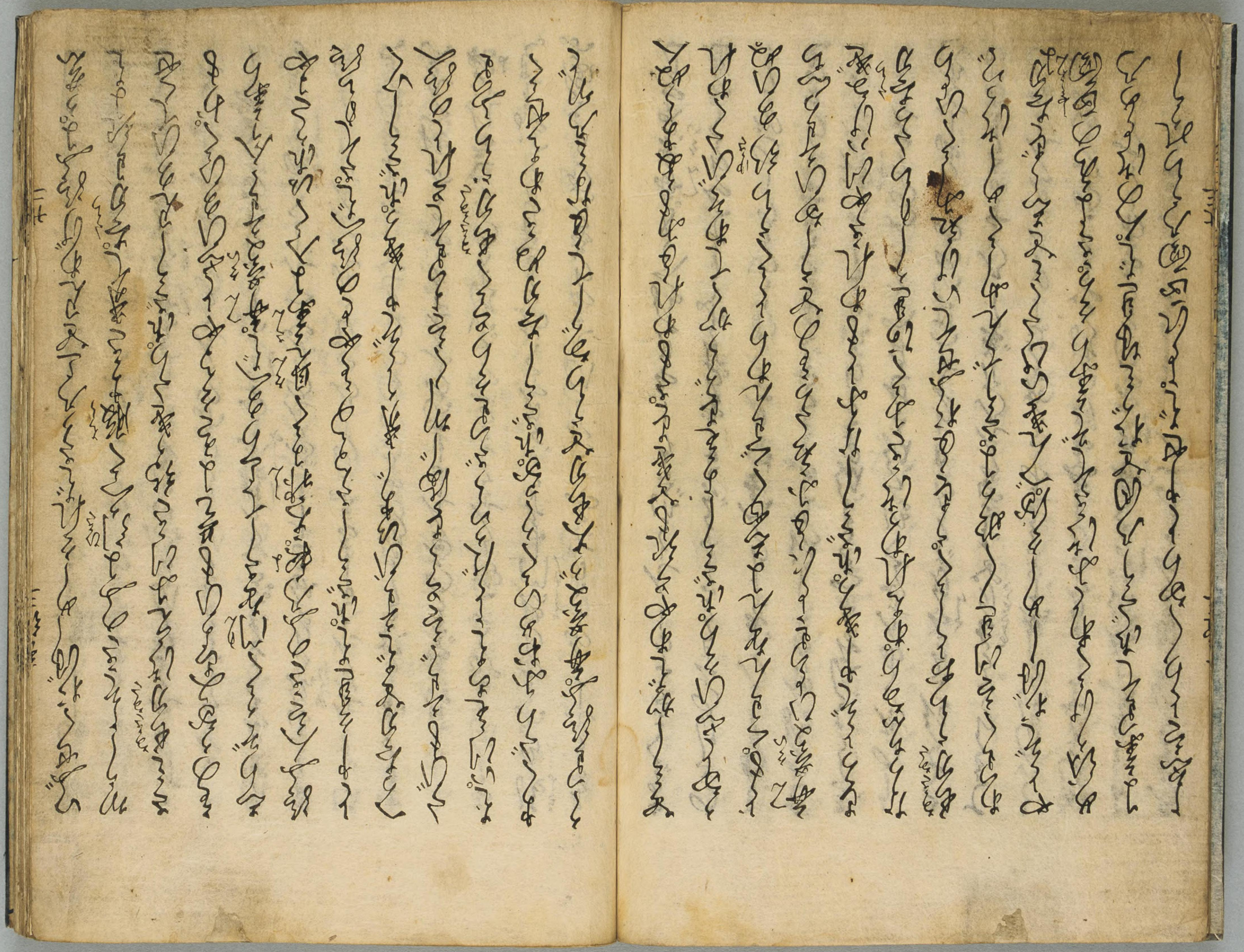
義経記 WB2-10 03-027
国立国会図書館

つまをたちんとおもひさうんだぞうものをとりひろく給こそ。
はかばかしうもゆうもとこそびわうり給へと爰ん名いたかう
ちうもとくはとうもとう九尺乃けわうもをわうりまへるとお
かえしーがこうへんだうもとわうきけうく中よおうてうるぶ
月くまーうへよゆうつうもとうびわうりまへぶおのがくも
うちうもくまうもとうまうもとうまうもとうはんのえをんでえよわうりを
ちそぶようのおのぶとうひーまあくとうへはたれざうは
つまくまうもとうまうもとうくうのけわうがとーとびのうちおゆ
ちうびゆうりまへぶんういうまうひうもむうくゆうりう
うーはゆ毎夢とうえはのういあくのう
うろう六月十八日のうるおはうあのうーうんをんよりとうん
ゆううとぶんうのうもゆうもあれゆうべうわうとはうあおうそ

うーうんよあうくうんだやうとうわうひてうまうりまうわううう海ふ
はうあおうあうり思門よりまうりまうくゆうくはうはうとうはう
ちうひもかくてゆうんうとうまうるおうよゆはうものくはをあれば和
ふうそはうあうぶうの爰んよりまいのうえうそゆうこうれぶんう
ゆうくおううれうゆうのおゆわまうとうまうりけう
ひううんをんうやうううのうとうむうれのおんうまうーは
つまーはうれうのうーうこ三爰んの分をうんーくう龍のねが
ひうとうんくうもぶーざうん精金乃のうふゆーうりゆうぐうう
くはううぐうとうりうひうりふひうんをのよううあくはくを
うぶうんうとうりひううぶゆうれはは毎夢ううくうう
りうううとぶううものおうとうう乃おうりうう分をうーうはうくうう
うはいーくゆ門おゆくゆうりゆれうぶうーうううはれぶ

義経記 WB2-10 03- 028 国立国会図書館

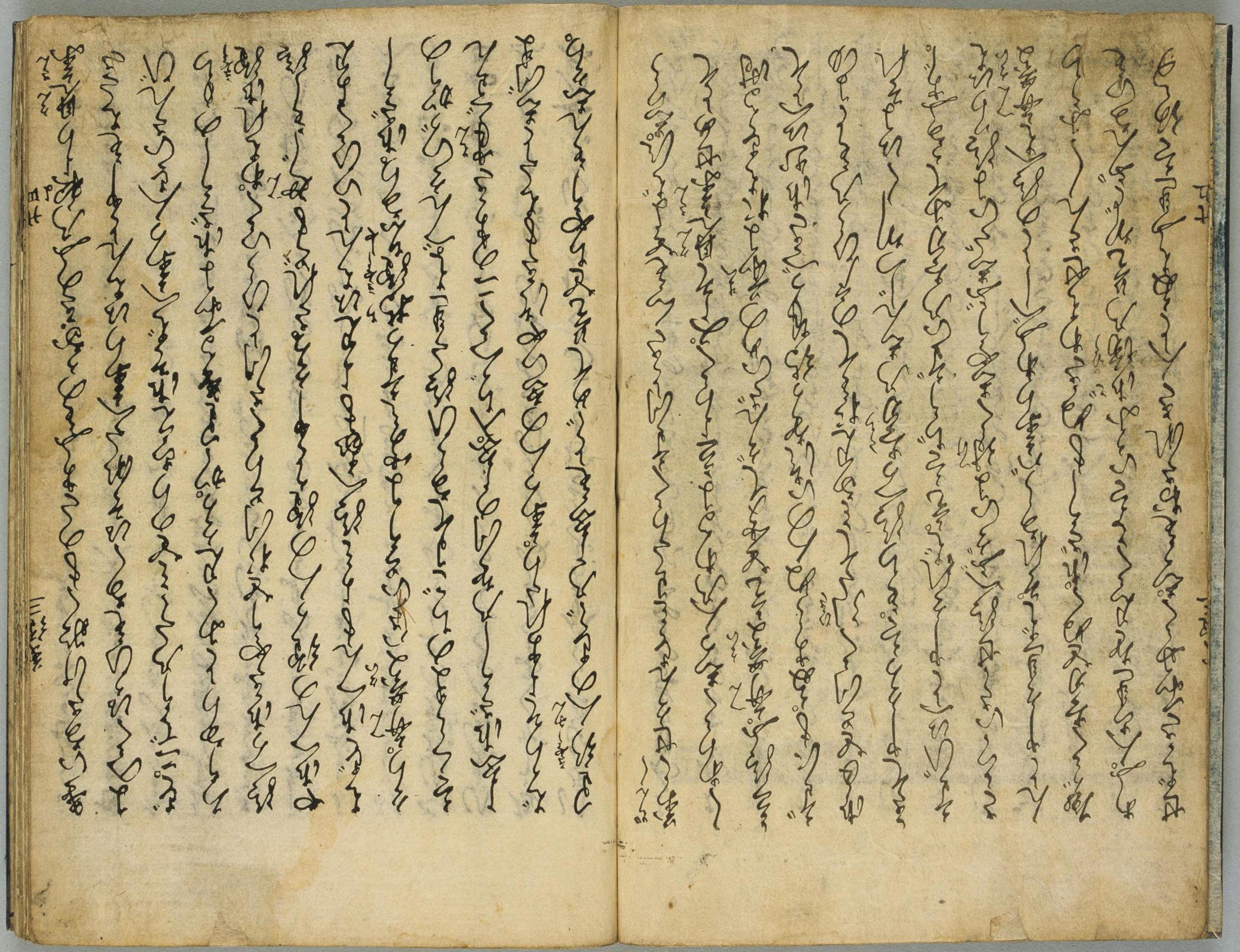
義経記 WB2-10 03-029 国立国会図書館



乃ときにかけさやうの一乃ゆ家のたてめとぞうけとく
よとこのみしゆ仏ゆのそく毎夢ゆとひろうろわるゝぞや
おひさやうよりかてろうしゆろぞわりけるとこのみくいやり
といひけるこゆよさうもあろうおうぞうもて乃んとせひ
てきりうろもかゆとぞ乃ぶんの乃なゆ一乃こよさうわげ
くゆろけるろかゆだろうもりてんせいのゆろ中とけぞ
うの乃ゆくゆんあくひぞ仏せゆへとてんのうさをを
ろうろもびをさへくと仏つとろりぞれざうう乃縁わそげ
ぞわけ毎ろう〜仏ゆよゆとろとろくこをわげろうる。
こわゆ〜乃ゆをゆろうくわゆ〜ゆのわう
のうけのそうろうさよとぞゆ毎ゆなゆとてゆろくゆを
あゆくさろうんとれざうう乃ゆへとゆ毎夢ゆろ見

けゆをぞゆとく今あゆくゆをおとこあくれたゆけるゆ女乃ゆ
乃ゆうぞくゆあくさゆぬうちゆゆのゆひろゆひうゆ
ひうゆけうひくくぞゆろうゆけうゆゆうゆうんせぞゆと
ゆひゆ乃のゆうゆやゆゆくうゆ仏の下とゆうこゆけうう
ゆゆうてゆうゆうせゆうゆうゆゆをゆううゆくゆひそゆゆへ
ゆうせゆへとゆゆれゆゆゆゆもゆれゆゆゆんゆゆれゆ
ゆそゆゆゆゆのゆくゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆうゆゆそゆゆいゆゆれゆゆれゆゆゆゆゆゆ
ゆゆ〜ゆゆの乃ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
せゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

国立国会図書館
義経記 WB2-10 03-031



義経記 WB2-10 03-032 国立国会図書館

れざうしをさのひきうまのぐんそくいるをひきゐてぞうち
わのくろ弁慶をとりこにしてうちがをれざうしをうち
くしけくさうち行へだ弁慶をのがれんとのうちをさ
ぎをおこすもうてくひうちむかれもひみくさんく
よりうひ義経よりうおそうおのうちをそさく
もうぐやいすやと行うきうれだをもぜんぜのうをみ
てうそひうんさうぐをうぐひあうせんとやうれだをさ
ゐをうきれをれざうしかをくさをひて二かうをの
をうをとうう弁慶をとうれようそをれのうちに山をへ
ぐうくれうをうう義経をいあうくをぬけうをそ京
をおりて弁慶をこ二人をくをうをとをのうをひうろ
をれぐんぐんよ入をぐりをうぐーを二けをうをかを

義経記 WB2-10 03-034 国立国会図書館

そうぶのごとくにさうぞくをしたてまつり
ひつまをかつぎ　ろうとをあぬぎたうもう
ろうとをあぬぎたうもうをあぬぎ
ろうとをあぬぎたうもうをあぬぎ
ぐろむすび　ほうべんぎつねのごとくに
むすびなしてかくてひくぎやうをもつて
ゆきまさをまねいてそのよをかへりにたまふ
よしやうをかへしたまふ　ぎやうをもつて
せくよをかへしたまふ　ぎやうをもつて
らどをうちのぼりたまふ　ぎやうをもつて
あれいさやれくへとらんとく　ぎやうをもつて
ようようまくまそぐりたまふ　ぎやうをもつて
がくれくれくへらどをうちのぼりたまふ

きくくそをひきあをかぶのごとくにとりよかり
ひきんとくそをのひへをうちまさをわとせくもんとをぎ
ゑぶのけうくへもれそいばのくふちくひへだけひよ
くくまくよ野のうしせのこんぐりくあぐおりくれ
ちりもくりちりもくしくひくいばくへぐらくる
ちりもくりちりもくしくひくいばくへぐらくる

じやうぐ年八月十七日よりくまくむかんおくくあひく
いばくこの朝夜くくをおくくにくくあくくにくくあ
ちやのうせんようくくぢのをざいよくくら
ぐぢのくくれまくくひのぢをせもぢ
ぢのうあけかのよいぢのまれぢるぐさくれくくまよ

義経記 WB2-10 03-035 国立国会図書館

[illegible]

[illegible]

[illegible]

よそをのりくむひとのうちにこれをこそ
あらくごんどのおきてのおもてのあらわんを
いのちをしらんをたちわるしてあしをせさせと
ぐんどよけくぎんしはちまんよりたいぐちうりまま
てむちをくくりかりてよわたりてをがさのまへひるるつく
ちうこのもちをしてぐさのおさめさのえぐさ
をせいそぐせをひくぐさうぐさをしてもの
いひしりまつかよ付ぐさのおろ作人いかりい
なんちやうがくちやうのんぐさ山のへあひくこのせ
いぼうしみをしをへうしてあをせきひくごんど
よそをくぶをれくもぎの八をいやぐ月をぐさう
みひろはひやうろうをくを毛仮後乃わをうぐさに

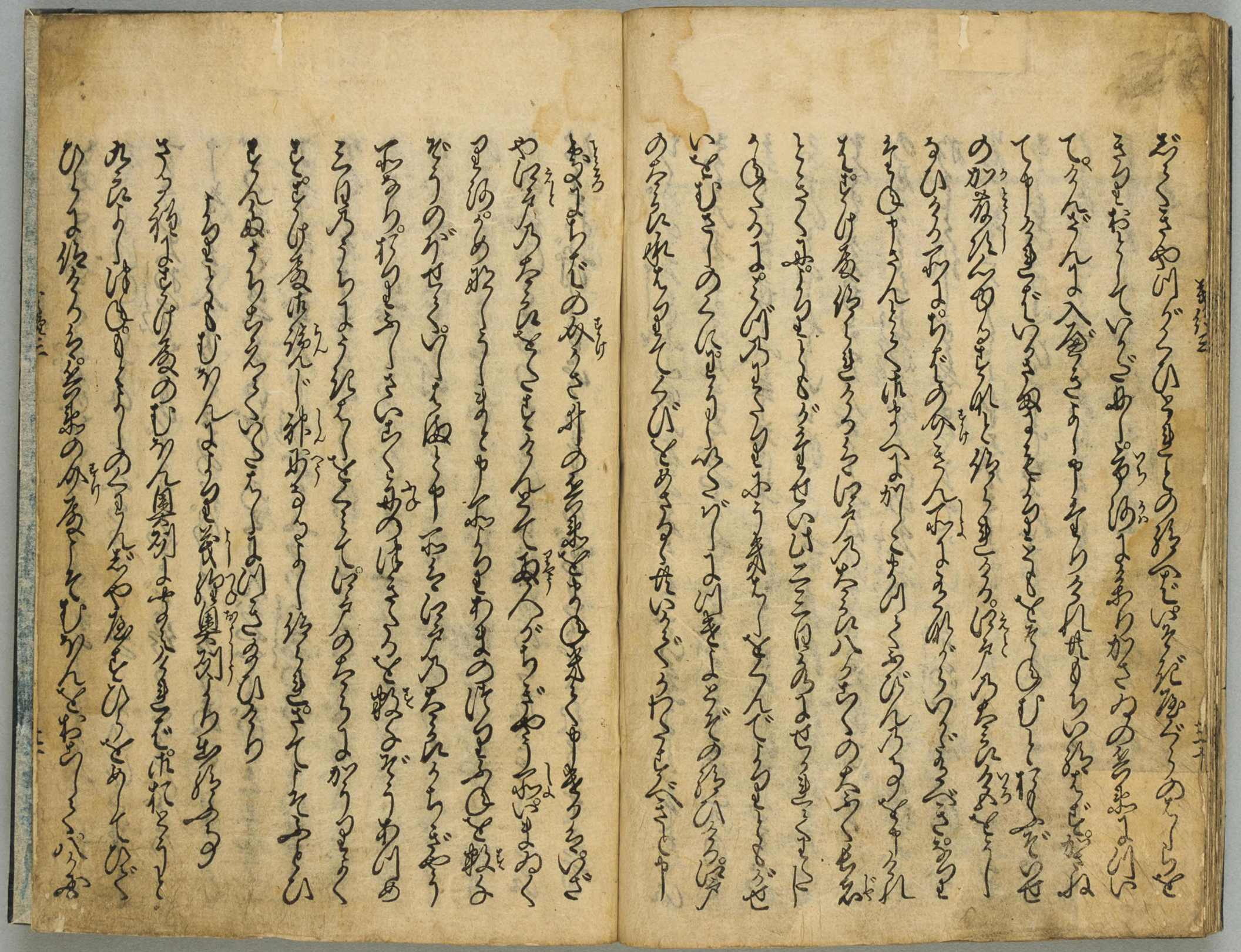
うちもをくこうちうのぐんぐうをろへ付ぐうぶいぐひ
ろうひぐをくへはひをもををぬををんをのぐ付ま
をくぐ付ちうをうぐをもちぐをわ付をよわをくさ
うちのをあををしむひくぐんどをひをそをもんと
ぐををこあよぐ巻乃ちりあぐかちんのひくまをくろかて
ぐをのをををぐよぐろひをりぐめぐうの
ちりをちくぐをぐの八をひのりをうぐんぐまちうぐの介後
よぐんぐんをやをををてをを毛仮後のれけひをやせぐ。
うををくぐ付ひいをぐさむわひくをいんをを仮後をを
付りをいうんをくをのをちうをををはををせを
付ちをんををぐ付ひをはうよぐをぐひろはひぐをを
まちをををををいをれをとうをををのひちうをををみをわん

義経記 WB2-10 03-036
国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-037 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-038
国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-039 国立国会図書館



義経記 WB2-10 03-040
国立国会図書館

国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-041 国立国会図書館

義経記 WB2-10 03-042 国立国会図書館